

# 建設産業委員会

日程：平成23年7月13日～15日

## 【石川県七尾市】

「まちなか観光」について視察しました。

七尾市の商店街は、バイクパス開通や大型店進出と共に空洞化しました。その中で、まちに残された歴史的な建物と、庶民生活の風習の中で生まれた独自の「花嫁のれん」をきっかけに、町会という単位で、商店街関係者も含め、地域住民が一体となって、観光によるまちづくりが始まりました。

## 【石川県七尾市】

「公設地方卸売市場」について視察しました。

七尾市は、公設で卸売市場を開設しています。営業収益はプラスを保っており、公設というブランド力も後押しとなっています。

七尾市では、まちづくり

や観光について市民との協働で活動を進めており、地域の特徴を捉えて創意工夫され、自分たちの町・文化を守り、七尾市の魅力を引き出していました。

## 【滋賀県東近江市】

「東近江モデルを適用した市民共同発電事業」について視察しました。

一般的な市民共同発電事業には、分配金の多くが地域外で利用されている、すべて出資者の経済的負担となっている、という問題点があります。この問題点を解消するため、地域商品券と基金により「東近江モデル」という地産地消の仕組みを構築しました。

市民共同発電事業は、自然エネルギーに観点をおいて地域経済の活性化を図る

「東近江モデル」を構築し、市民共同の事業で一人ひとりの力が大きな実になった事例だと思えます。

## 【参加議員】

齋藤重雄 大本益之  
石田英人 奥野泰久  
角田訓也 蔵本隆文  
妹尾博之



七尾市

## 議会運営委員会

日程：平成23年7月6日～8日

いずれも「議会基本条例」について視察しました。

## 【神奈川県大磯町】

議論と現実が乖離しないように協議を重ね、平成21年7月に条例案を可決しました。情報公開・住民参加・

議員間の自由討議を大切にしています。議会が住民の意見を聴いて町の課題の解決策を探る一般会議や、従来の討論では足りない部分を全員協議会で自由討議するなどの取り組みを行っています。

## 【埼玉県鶴ヶ島市】

市民とのワークショップ方式の公聴会を経て、平成21年3月に条例案を可決しました。条例では、開かれた議会・議員同士の議論・市との緊張ある関係などをうたっています。以前から議会報告会・議案賛否の公表など15もの改革項目を掲げ、着実に実現しています。

## 【福島県会津若松市】

合併後に、議会改革を公約とする議長が選ばれ、平成20年6月に議員政治倫理条例と議会基本条例を同時可決しました。策定に市民や学者が加わることで議論

が進みました。住民の意見聴取・課題設定・政策討論の3つを連係させる政策形成サイクルにより、民意を政策につなげていました。

以上3議会の取り組みは、10月に可決した本市議会基本条例を議論するにあたり、大変参考になりました。さらに今後、条例の運用にも役立つものと考えます。

## 【参加議員】

森岡聰子 角田訓也  
天野喜一郎 小山明正  
妹尾博之 仁科文秀  
原田てつよ 藤井義明  
山本俊明



会津若松市